

東京高齡協 ニュース

2020年11・12月号NO.182

URL www.t-koureikyou.or.jp
E-mail info@t-koureikyou.or.jp

Pick Up

- 総代会のお知らせ
- 労協法とは
- みどりのカーテン

総代会のお知らせ

第23期の総代選挙は立候補締め切りの10月19日までの立候補者が定数以内であったため全員の当選が決まりました。

12月6日(日)、東京労働会館7階ラパスホールで第22回総代会が開催されます。12時受付開始、13時開会です。

11月25日に総代会議案書を総代の方々にお送りします。第22期の事業報告と第23期の事業計画が書かれています。

議決は書面でも可能ですが、総代の方々のご参加をお待ちしております。

第22期の報告

令和元年10月から令和2年9月までの第22期の決算報告です。東京高齡協の総売上(福祉事業収入)は、3億3370万円でした。事業所や指定管理施設での支出(福祉事業費用)2億9980万円、法人全体の支出(事業経費)2855万円で、事業だけの収支では、534万円の黒字となりました。最終的には補助金などが入って610万円の剰余ができました。



第22期は経営改善を第1目標とし、できるだけ支出を抑えてきました。その結果目標を達成することができました。

第23期も介護事業、指定管理事業ともに安定した経営を目指して職員全員で頑張ります。

永年勤続表彰

第21回総代会から20年以上高齡協でお仕事をしてくださった方々に表彰状とお祝いを、お贈りしています。

新型コロナウイルス感染に不安を感じながらのサービス提供、緊張を強いられる1年でした。感染防止に加え、利用者のみなさんの健康管理にも留意して、毎日の業務ありがとうございました。

今期は2名の方を総代会で表彰いたします。今後もよろしく申し上げます。





労働者協同組合法の成立

1、労協法の意義

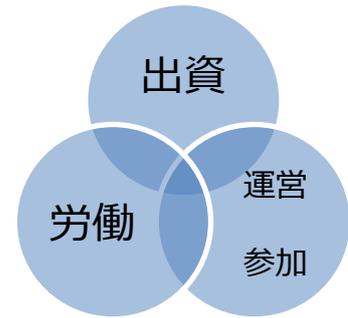
労協（労働者協同組合）の規則を定めた労協法案が、議員立法として今国会に提出され全会一致で成立する見通しとなっています。

労協は「①組合員が出資する②組合員の意見を運営に反映する③組合員が組合の事業に従事する」の3つの原則で運営されます。

センター事業団など、このような考え方にに基づき働いている組織はあったのですが、法制化されていなかったため法人格を与えられず、やむなくNPOや企業組合などの法人格で事業や活動を進めていました。

法案が成立すれば既存の労協の移行の他、地域に新たな労協が数多く生まれることが予想されます。格差が拡大し、非正規労働者が増加を続ける中で、特に若い人たちがこの仕組みを使って新たな事業を起こすことができるのは、社会にとって大きな希望でしょう。

東京高齢協は今まで同様に他生協、労協と連携して地域の事業を進めていきます。



2、労協法の概要

労協の3つの原則は労協法の条文の中で成文化されています。

構成については、総組合員の5分の4以上は事業従事者であること、事業従事者の4分の3以上は、組合員であることが定められています。また、事業従事者は組合と労働契約を締結します。

設立に際しては法律に則っていれば、行政の認可を必要としません。3人以上の発起人を必要としますが、手続きは生協よりずっと簡単です。

法律の中身を見ると、労協が「働く人々による働く人々のための協同組合」であることがよく分かります。

3、生協との相違

労協が働く人々のための協同組合であるのに対し、生協は利用者のための協同組合です。高齢協は高齢者自身が自分たちを高める活動を組織理念の一つとしています。介護サービスの利用者をはじめ、サロン活動をしている地域の方々も組合員として多数参加しています。

労協の運動から生まれた高齢協がシニア労協ではなく任意団体から生協の道を選んだのも、そのためだと思います。特に法制化された労協では事業に従事しない組合員の存在が難しくなっています。

4、仕事おこしと労協

一方、東京高齢協の中でなかなか成就しなかった仕事おこしについては研究の余地があります。従来は仕事をする者、仕事を依頼する者がともに組合員でなければならないため、双方のニーズがマッチして仕事が成立することが難しい状況でした。特に東京は組合員が分散しています。労協の仕組みならば、ネットなどを活用して高齢者のための生活支援業務を展開することも可能です。

ただし、高齢者の中には生活のための報酬を得るのではなく、地域のために働くことに価値を見出している人もいます。そこを取り出して考えると、労働契約を締結し組合員を労働基準法で保護するという良い規定がマイナスに作用します。今後、ボランティア就労を包摂して協同組合の中に位置付ける新しい法整備も必要なのではないでしょうか。

近隣の高齢協とも協力して、高齢者の仕事の新しいデザインも考えていかなければと思います。



いつでも支え合える仲間へ感謝

地域文化活動部会

平穏な年なら文化や芸術活動など様々な行事が賑やかに
行われるはずだったのが、新型コロナが全世界にまん延し、
私達の命を脅かし日常も全てが不自由な年でした。
自粛生活が始まり日々の生活を維持していくのがやっとの時
が過ぎ、今は万全の注意を払い少しずつ以前の活動を取り戻
しつつある状態です。

このような中でも仲間同士お互いを思いやり、孤立や不安
に苛まれる仲間へ希望を失わないように声を掛け合い、励ま



し支え合えたのは共に「東京高齢協」の一員として、お互いが
信頼して来た者同士であったことである。

合唱団の第九のコンサート、文化活動の「春の集い」も実施
できなかったけどいつかまた笑い合って再演できることを
願いつつ、その日までお互い出来ることをしっかりと
続けて行こうと思う。

(本多 七海)



秋期臨時練習が始まりました

東京フロイデ合唱団

東京フロイデ合唱団は2月末から7か月間余、新型コロナ禍で合唱団練習を中止してきましたが、10月
15日より3密を避けながらの練習再開を決断しました。

当初150名余の登録でしたが、次第に目減りし、現在114名を前半・後半の2グループに分け、休憩なし
の70分間連続練習をしているところです。

当日の会場は、全日本合唱連盟ガイドラインを遵守した対応で、隣人とは左右1メートル・前後1.5メ
ートル程度に椅子をセッティングし、使用の前後にアルコール消毒しつつ、慎重に、楽しく、元気に歌って
おります。

極力感染防止に努め、不要な会話は禁止するなど、
細かなルールの徹底に努め、神経を使っております。

この秋期練習は12月でいったん終了します。

次の2021年度は3月より練習開始の予定です。

既に11月28日(日)東京芸術劇場での演奏会を決定し
ています。今後の詳細については11月17日(火)の
運営委員会で決めていくことになっています。

(岡田 光好)



内藤とうがらしの活躍

信濃町シニア活動館では夏にベランダで内藤とうがらしを育てています。館のベランダは西日が当たるので植物がよく育ちます。令和2年度は前年度にとれたとうがらしの種を乾かし保存していたので、水をあげてゼロから育てることにしました。

栽培は5月のGW中から始めました。ホームセンターで売っている16マスの容器に土をセットし、とうがらしをばらして種を採り、1マスに3、4つずつ埋めました。この容器は7つ用意したので、苗は100株以上育つ計画です。これだけたくさん栽培すれば立派に育つ苗があるはずです。職員が協力して毎日水をやることにしました。



苗は、5月は土から小さく顔を出す程度でしたが、6月に入って暑くなるとぐんぐん育ち、2週間で背丈が10倍以上にのびました。育ちは上出来です。新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月から休館していましたが、7月に入って館が再開することになったので、利用者の皆さんに配布しました。

苗を持ち帰った複数の利用者さんからは自宅で実がなったとの話がありました。また、収穫したものを料理に活用したとの声があったほか、アクセサリーを作ったと話して実物を見せに来館した方もいました。

今年は自粛が続き、退屈な日常生活を強いられている方が多いですが、利用者さんにとっては自宅でのとうがらし栽培がおうち時間の充実につながったと思います。内藤とうがらしは感染症を気にも留めずにどんどん成長し、利用者の自宅でも活躍してくれました。



今年の夏のゴーヤの栽培・生長記録

5月15日（金） 区役所よりゴーヤの苗を受取り、館長、副館長、職員で苗を植え、ネットを張った。

今年は、新型コロナウイルス感染症の流行により、ほPPERランドの園児たちのお手伝いはありません。

5月22日（金） ゴーヤの苗が元気に根付いた。プランターの土に肥料を混ぜた。

5月29日（金） ゴーヤの蔓が50cmくらいに伸びた。

6月16日（火） ゴーヤの蔓が2mくらいに伸び、1輪の黄色い花が咲いた。

6月25日（木） 信濃町シニア活動館から内藤とうがらしの苗をもらい、花壇とプランターに植えた。

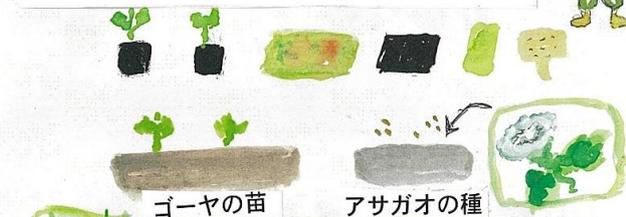
7月6日（月） 小さな可愛いゴーヤがいくつもできた。

7月13日（月） 大きなゴーヤがたくさんできた。

7月17日（金） 立派なゴーヤを初めて収穫した。



区役所よりゴーヤの苗を受け取る



職員3名でネットを張る



魔法のスカーフ

コロナで始まった 2020 年。気付けば今年もあと僅かとなりました。

今年は何も無いまま終わってしまうのかと思った時もありましたが、新しい生活様式に沿いながら日常も館の事業も少しずつ前に進もうとしています。

その中で先日、『スカーフの巻き方講座』を開催させて頂きました。

開催した日の午前は「健康体操」の日という事もあり半数以上の方は二度目の来館でしたが、数名の方がいつもと違うお化粧をして、体操の時と違う洋服に着替えてお見えになりました。

久しぶりの事業で緊張していた私ですが、あまりの光栄さに気付けば緊張も和らいでいました。

講座前半は基礎知識(スカーフの種類や扱い方など)を講義し、後半は実技編として基本の折り方から 6 パターンの巻き方を紹介させて頂きました。(正確には皆さんから急遽リクエストがあり、2 パターンを追加したので 8 パターンになりました。)

普段使いからよそ行き用の華やかな巻き方まで用途様々です。

巻いては鏡で確認し、利用者さん同士見せ合い褒め合いして、最後はそれぞれ気に入った巻き方でお帰り頂くようお願いして講座を終えました。

マスクで顔は半分隠れていましたが、終始皆さんが笑顔だったのがよくわかりました。

フランスでは「1 枚のスカーフがあればアレンジ次第で装いはもっと楽しめる。」という言葉がありますが、こんなにも人を楽しませる事が出来るなんて思いもせずでした。

受付で参加者を見送った男性職員が、「来た時と表情が変わっていましたね。まさにスカーフマジックですね。」と驚いていました。コロナで外出する機会が減り人と会う回数も少なくなりましたが、おしゃれは関係ありません。

自分自身が楽しみ脳トレにもなるおしゃれをどんどん楽しんで頂きたいと思います。また、皆さんが喜んで下さるおしゃれをこれからも紹介していこうと思います。



(信濃町シニア活動館 中村 陽子)

新人紹介

みなさま、はじめまして。

10 月 1 日に入協し、本部でお世話になっております余村 淳(よむら じゅん)と申します。

学校卒業後に就職したのが生協で、その後民間企業に移り、前職は東京高齢協とも関わりのあった団体で、今またこうして生協の東京高齢協で働けることが運命のようにも思われます。

利用者みなさま、東京高齢協で働くみなさまのお役に立てるよう、頑張っまいます。

どうぞよろしく願いいたします。



(本部 余村 淳)

問 1 ○の中に入る同じ漢字をいれて 3 つの熟語を完成して下さい。

- ① ○温 天○ 元○ ② 黄○ ○魚 ○額
 ③ 運○ 活○ ○物 ④ ○位 ○調 ○番
 ⑤ 活○ ○件 専○ ⑥ ○康 ○診 保○
 ⑦ 価○ ○安 人○ ⑧ ○金 原○ ○理

問 2 ・反対の意味の熟語を下から選んで書いて下さい。

- ① 結果 ≠ ② 集合 ≠
 ③ 単純 ≠ ④ 生産 ≠
 ⑤ 具体 ≠ ⑥ 垂直 ≠
 ⑦ 豊富 ≠ ⑧ 延長 ≠

| | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|
| 原因 | 貧弱 | 消費 | 内容 | 複雑 | 才能 |
| 権利 | 短縮 | 解散 | 抽象 | 成果 | 水平 |

問 3 ・四文字熟語の○の中に適切な漢数字をいれて完成して下さい。

- ① ○客○来 ② ○苦○苦
 ③ ○転○起 ④ ○束○文
 ⑤ ○石○鳥 ⑥ ○差○別
 ⑦ ○人○脚 ⑧ 舌先○寸

東京高齢協の介護福祉事業所

| | |
|------------------------------|--------------|
| 生活協同組合・東京高齢協 | 03-5904-9011 |
| 東京こうれいきょう | 03-5904-9011 |
| 東京高齢協 のぞみ | 03-3886-3200 |
| 東京高齢協 葛飾 | 03-5629-6405 |
| 東京高齢協 世田谷訪問介護青い空 | 03-5426-6831 |
| 東京高齢協 ふじみ | 03-6905-7858 |
| 東京高齢協 国立地域センター ふぁみり～・さぼ～と | 042-577-0399 |
| 東京高齢協 町田地域センター | 042-789-5303 |

東京高齢協指定管理者受託施設

| | |
|----------------|--------------|
| 信濃町シニア活動館 | 03-5369-6737 |
| 上落合地域交流館 | 03-3360-1414 |
| 山吹町地域交流館 | 03-3269-6189 |
| 新宿地域交流館 | 03-3341-8955 |
| 中落合地域交流館 | 03-3952-7163 |
| 高野台敬老館 | 03-3996-5135 |
| いきがいデイサービス ひなた | 03-3577-2800 |

ためして 脳トレ <答え>

- 問1 ①気 ②金 ③動 ④順 ⑤用
⑥健 ⑦格 ⑧料
- 問2 ①原因 ②解散 ③複雑
④消費 ⑤抽象 ⑥水平
⑦貧弱 ⑧短縮
- 問3 ①千 万 ②四 八 ③七 八
④二 三 ⑤一 二 ⑥千 万
⑦二 三 ⑧三



地域・活動グループからのお知らせ

| | | | |
|-----------|-------------------|------------|-------------------|
| ふじみサロン | 03-6905-7858 | ★12月中止 | 板橋区富士見町39-9 ウエキビル |
| サロン木曾の里 | 042-789-5303 | ★12月中止 | 町田市本町田2507-7ハ-14 |
| おひさまサロン | 03-5904-9011(本部) | ★12月中止 | 四谷三栄町14-5名倉堂ビル |
| こめカフェ | 03-5426-6831(青い空) | ★12月中止 | 世田谷青い空の隣 |
| いよよ華やぐ倶楽部 | 03-5904-9011(本部) | ★12月中止 | |
| 版の会 | 03-5904-9011(本部) | ★12月中止 | |
| 練馬かんらん | 03-3999-3343(浜川) | ★12月中止 | |
| 自分史講座・朗読 | 080-9380-1204(佐藤) | お問い合わせください | |

編集後記

正しい行いとはいったいなんなんだろう？

テレビをつければ、インターネットを繋げれば、世界中の出来事や問題が報道されている。それも相手を徹底的に打ち負かすような言動が多い。

小学校のころ道徳の授業で、ウソをついてはいけません、喧嘩をしてはいけませんと言われ続けたのに、今は一国の宰相が嘘を言い、喧嘩をしている。

これから育っていく子供たちに正しい行いについてどう話したらいいのだろう。正しい行いなんて死語になってしまうのだろうか。大人になった私たちが真剣に考えないといけぬ。

東京高齢協ニュース

2020年11～12月号

11月15日発行(通算182号)

生活協同組合・東京高齢協

理事長：田尻 孝二

〒170-0005 豊島区南大塚 3-43-12

Tel 03(5904)9011

FAX 03(5904)9012

Mail info@t-koureikyoku.or.jp

URL http://t-koureikyoku.or.jp/